

< 数学 > 科 学習シラバス

科 目	数学A	学年・類型	1 年生	単位数	2 単位	教科書	高校数学A (実教出版)
学習の到達目標		1 基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、数学的に解釈したり、表現・処理したりする技能を身に付ける。 2 事象を論理的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付ける。 3 数学のよさを認識し積極的に数学に活用しようとする態度、考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度を身に付ける。					
評価の観点	A 知識・技能		B 思考・判断・表現		C 主体的に学習に取り組む態度		
評価の内容	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解しているとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする知識や技能が身に付いている。		確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、図形の性質を見だし、論理的に考察する力、事象に数学の構造を見だし、数理的に考察する力を身に付けている。		数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。また、問題解決の過程を振り返り、考察を深めたり、評価・改善したりしようとする。		
評価の方法	・定期考査 ・課題への取組		・定期考査 ・小テスト		・授業への参加姿勢や態度 ・予習や復習への取組		
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容			評 価 の 観 点	
					A	B	C
1 学期	4	1章 場合の数と確率 1節 場合の数 1. 集合と要素 2. 集合の要素の個数 3. 場合の数 4. 順列	<ul style="list-style-type: none"> 部分集合や補集合、共通部分と和集合、ベン図を用いて理解できるようにする。 集合の要素の記号を理解し、補集合や和集合の集合の要素の個数を求められるようにする。 和の法則や積の法則を理解し、樹形図などを利用しながら求められるようにする。 順列の意味を理解し、順列の総数を求められるようにする。 円順列や重複順列の意味を理解し、具体的な例で総数を求められるようにする。 組合せの意味を理解し、組合せの数を求められるようにする。 いろいろな場合の数の計算に、組合せの考えを利用できるようにする。 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	5	5. 組合せ		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	6	2節 確率 1. 事象と確率		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	7	2. いろいろな事象の確率 3. 独立な試行とその確率 4. 反復試行とその確率 5. 条件つき確率 6. 期待値		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
2 学期	8 ・ 9	2章 図形の性質 1節 三角形の性質 1. 三角形の角 2. 三角形と線分の比 3. 三角形の外心・内心・重心	<ul style="list-style-type: none"> 三角形の内角や外角について理解できるようにする。 中点連結定理、角の二等分線と線分の比について理解し、線分の比を求められるようにする。 三角形の外心・内心・重心を理解し、その性質を用いて線分の長さなどを求められるようにする。 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	10	2節 円の性質 1. 円周角 2. 円と四角形 3. 円の接線 4. 方べきの定理 5. 2つの円		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	11	3節 作図 1. 基本の作図 2. いろいろな作図 3. 三角形の外心・内心・重心の作図		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	12	4節 空間図形 1. 空間における直線と平面 2. 多面体		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
3 学期	1	3章 数学と人間の活動 1節 数と人間 1. 数の歴史 2. 2進法とコンピュータ 3. 整数の性質とユークリッドの互除法	<ul style="list-style-type: none"> 数の歴史に関心を持ち、古代の記数法について考察できるようにする。 2進法と10進法の仕組みについて理解し、2進法で表現できるようにする。 約数や倍数、公約数について理解し、求められるようにする。 ユークリッドの互除法の仕組みを理解し、それを活用できるようにする。 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	2	2節 図形と人間 1. 図形と人間 2. 相似と測定 3. 座標の考え方		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	3			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
学習のポイント		予習や復習など家庭学習を充実させると、学習の効果は一層向上する。					